



www.wateraid.org

Who we are

WaterAid

【活動国】 26か国

【支援国】 6か国
(イギリス、アメリカ、ほか)

【職員数】 約700人

【設立】 1981年

【年間総収入・総支出】 約140億円

【会長】 チャールズ英国皇太子

WaterAid Japan

【団体名】 特定非営利活動法人
ウォーターエイドジャパン

【設立日】 2013年2月15日



PHILANTHROPEDIA
COME TOGETHER. GIVE BETTER.

A Division of  GUIDESTAR

「フィランソロペディア (Philanthropedia)」
水・衛生部門1位受賞

What we do

【Vision】

すべての人びとが安全な水と衛生設備を使うことができる世界

【Mission】

安全な水を得るための設備や衛生的なトイレを供給し、また、教育によって、人びとの衛生に対する意識を改善することによって、世界で最も貧しい地域で生きる人びとの生活を変えていきます。

支援活動の効果を最大化するために、現地のパートナー（現地NGO・現地政府など）とともに活動し、また、政府など政策決定機関に対しての政策提言等の働きかけにも取り組んでいます。

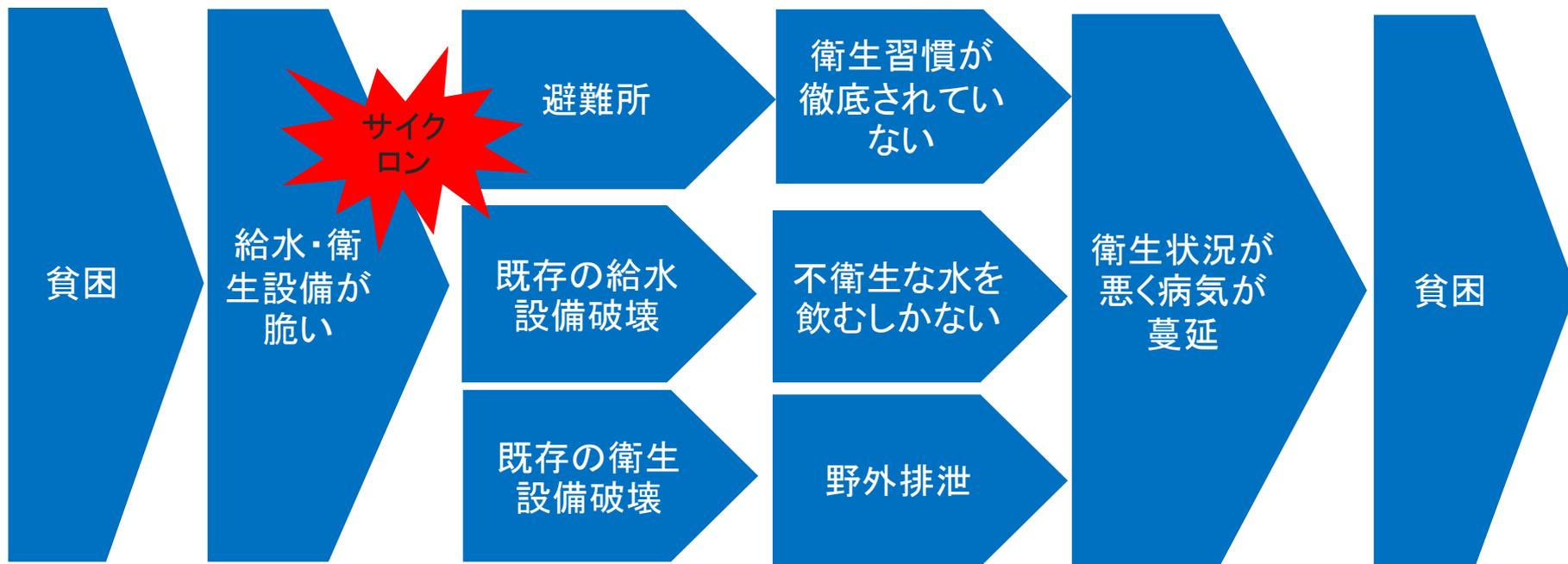
【Goal】

2030年までに

すべての人が、すべての場所で安全な水と衛生設備が使えること
(Everyone Everywhere by 2030)



WaterAidのプロジェクト：気候変動と貧困（バングラデシュ）



気候変動に強い水・衛生プロジェクト

- 行政に対して気候変動から起こりうる災害に備えるように働きかける活動に取り組んでいます。
- 既存の水・衛生設備を強固な構造にするほか、雨水利用システムなど災害の被害を受けづらい構造の水・衛生設備を各家庭や学校に設置しました。



水と衛生は人権

7億5000万人が
安全な水を使うことが
できない



25億人が適切な
衛生設備（トイレ）の
ない生活を送っている



2030年、世界は必要と
する水の60%しか
得られなくなる*



*<http://time.com/3752643/un-water-shortage-2030/>

2010年7月26日「水と衛生に対する人権」が国連総会で採択

→グローバル化、水不足の加速によって、
この「人権」を「知らず」に脅かしていることも。

干ばつに悩む豪州、庭の水まきめぐり殺人事件

2007年 11月 1日 18:20 JST

記事を印刷する | <ブックマーク | □1ページに表示

m チェック

8+1 0

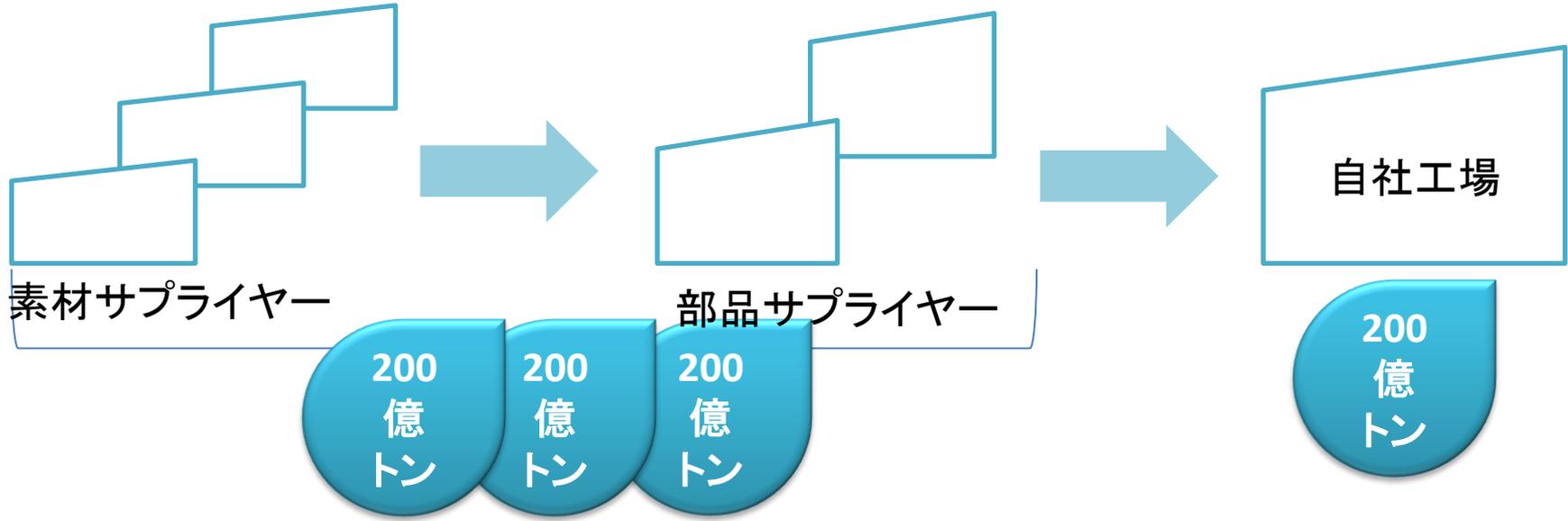


[シドニー 1日 ロイター] オーストラリアのシドニーで、自宅の庭の水まきをしていた男性(66)が、通りがかった男(36)に殴り殺されるという事件があった。男は殺人罪で起訴された。

6年連続で干ばつとなっているオーストラリアでは、多くの都市で一般家庭の水利用が厳しく制限されており、近隣住民が当局に水の無駄使いを通報するなど、地域内の住民間での口論が増加している。

他人の水へのアクセスを「知らずに」齎かしてる

日経平均採用銘柄225社の水使用量*



Tシャツの場合 → 1枚のTシャツを作られるのに約2900Lの水が使われている



*KPMGあずさサステナビリティ株式会社、Trucost

Case Studies – Community

コカ・コーラ（インド）

1999年に、インドのケーララ州プラチマダでコカ・コーラの子会社の工場が操業開始、1日51万Lの地下水を使用していた。2年後から、周辺地域の住民より水質・水量が悪化していると声が上がり、住民の抗議運動が広がっていった。2003年、村落議会によって同社の操業許可の更新が拒否され、工場は閉鎖に追い込まれた。2006年には、アメリカの年次株主総会時に抗議活動が行われ、株主が懸念を示した。

(Rights to Water and Sanitation)

サトウキビ・ブドウ生産（インド）

干ばつの影響で地元の農民が作物や家畜用の水を得ることに苦労しているなか、2012年に多数の砂糖工場が操業を認可され、周囲に水消費量の多いサトウキビを作付しはじめている。サトウキビ畑は、違法に地域の水路から水をくみあげているが、取り締まりなどは行われていない。認可を受けた砂糖工場は政治家が所有しているともいわれている。

(Daily Mail 2013年4月1日)

なめし革工場（インド）

インドの工業都市カンプールで「国家グリーン審判所」が、「ガンジス川を汚染する最たる要因である」として、ガンジス川沿いにある700のなめし革工場を指摘。「工場のせいで、住民の生活を犠牲にするわけにはいかない。このまま改善策を打たなければ完全閉鎖させる」と警告した。

(Deccan Herald 2015年1月20日)

観光/ホテル

（バリ、ゴア、ザンジバルなど）

チャリティ団体Tourism Concernsによると、タンザニアのザンジバルでは、旅行者は、地域の人々の15倍の量の水を消費している。バリでは、毎日300万Lの水がゴルフ場に使われている一方、近隣の一部の住民は毎日3km歩いて水くみに行っている。(Tourism Concerns)

Royal Dutch Shell

（ナイジェリア）

ニジェールデルタのオゴニランドでは石油汚染が深刻で、人々は、WHOの基準値の900倍ものベンゼンで汚染された水を日常的に飲んでいる。国連環境計画は、1993年まで50年間、同地域で操業していたRoyal Dutch Shellが原因であると強く非難している。

(The Guardian 2014年8月4日)

Case Studies - Workplace



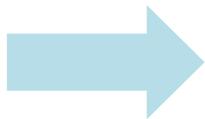
Bangladesh · シュレット管区 茶畑労働者

Bangladeshには165の茶畑があり、40万人が茶摘み労働に従事している。人々は住居の提供を受けているが、茶畑、住居とも安全な飲み水、適切な衛生設備（トイレ）を利用することができない。



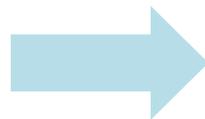
「水リスク」は無縁？

うちの工場は、
地域の人々とは異なる水源
を使っている
ので・・・



- ・企業が使っている水源と、コミュニティが使っている水源が異なることを証明するのは困難なことも。
- ・住民の抗議活動は、それとは関係なく起きる。

あまり水を使
わない業種な
ので・・・



- ・水を多く使う企業よりは使わないとしても、地域の人々より多く水を使っていれば、水リスクがある。
- ・自社は大丈夫でも、サプライチェーンの水利用は？

Case 1 : Levi Strauss

◆ ジーンズ加工工程での水使用量削減

2011～のプロジェクトで10億リットルの水使用削減、内3000万リットルは再利用とリサイクルで節水。

◆ ライフ・サイクル・アセスメント

ジーンズ1本につき約3,800Lの水を使用している。そのうち綿の栽培や消費者の洗濯など、どの工程・段階でどれくらい水を消費しているかを調査。

◆ ベター・コットン・イニシアチブ (BCI)

BCIと協働し、より少ない水で綿を栽培する方法を綿農家に対して指導。

◆ Water<Less Collection

ジーンズ加工工程での水使用量を削減している商品を開発。

◆ ForeverBlueキャンペーン

リーバイスジャパンでは、ForeverBlueキャンペーンを6/12まで実施。
<http://levi.jp/foreverblue/>



Case2: H&M

◆ バリューチェーンへの投資

ミッション（Sustainable Report2014より）：人権が尊重され、技術トレーニングを受けることができ、生態系が保全されている安定した市場は、H&Mのビジネスに有益である。長期的な成長のためにも、H&Mの成功を支えてくれているコミュニティは、H&Mの存在から利益を受けるべきである。そのためH&Mは、コミュニティの発展に貢献し、戦略的に投資する。（以下略）

事例：「H&Mの製品が作られている地域において、少なくとも50万人の人々に安全な水を提供する」ことをめざし、ウォーターエイドのパキスタン、インド、バングラデシュ、エチオピアでのプロジェクトにご寄付いただいている。

◆ H&Mコンシャス財団

ミッション（Sustainable Report2014より）：独立した非営利財団で、H&Mのバリューチェーンを超えて、人々とコミュニティの生活が長期的に変わることを目指す。

事例：2013年、H&Mが、今後財団が支援すべき3つのテーマを消費者と従業員から募集した結果、「きれいな水」が最も重視すべき課題の1つとして選ばれた。子供たちの将来の展望を変えることを目指し、WaterAidが実施する、途上国の子供たち25万人を対象とした学校の水・衛生プロジェクト、国レベル・国際的なレベルでの政策提言活動をご支援いただいている。



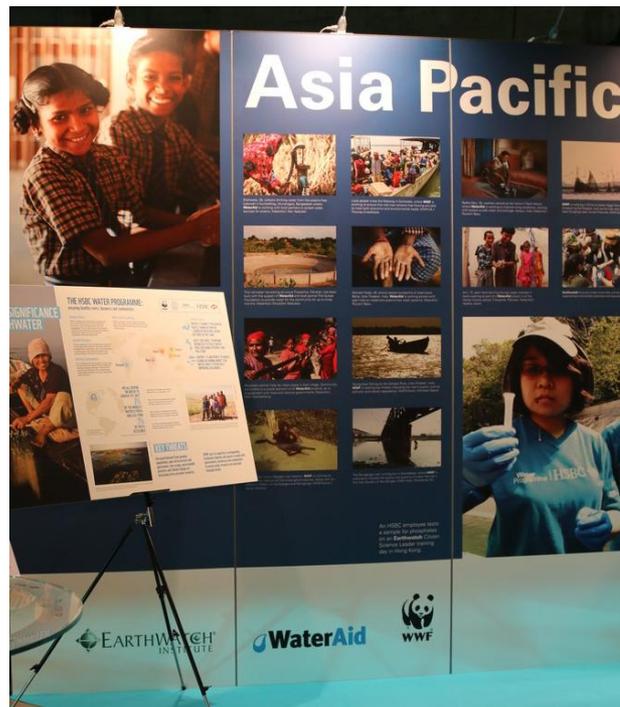
H&M社員の皆様による現地視察
（バングラデシュ）

Case3: HSBC

◆ HSBC Water Programme

HSBCは、2012年より、WWF、アースウォッチ、ウォーターエイドとパートナーを結び、5年間で1億ドルの「ウォータープログラム」を実施、安全な水の供給、水資源の保護や教育に取り組んでいる。

水は、人々が健康で、地域の経済を活性化するために不可欠である一方、その危機は深刻化している。HSBCは、経済成長を支える天然資源を守り、生計を改善するために、ビジネスが果たせる役割があると考えている。



Water Programmeの中間報告イベント

企業の皆さまへ

- ◆ 「水リスク」というと、「水がなくなって（または洪水など災害によって）事業継続が困難になる（操業リスク）」「水にかかる経費が上がり、調達コストが増える（財務リスク）」という「水リスク」について語られることが多いです。
- ◆ 水へのアクセスは「人権」であるにもかかわらず、その人権が守られていない人々が世界には7億5000万人います。これから水不足が深刻化すれば、その人数はさらに増えていく可能性もあります。
- ◆ グローバル化によって、私たちは簡単に他の国、地域の水を利用することが可能になりました。工業製品、食糧、部品、原材料・・・さまざまなものが、他の国の水を使って日本に届いています。
- ◆ その国の人々が、安全な水を得られていない場合、工業製品、食糧、部品、原材料・・・さまざまなものをつくる過程で「人権」を脅かしている可能性があります。「操業リスク」などだけではなく、この「水リスク」にも注目してください。
- ◆ 安全な水へのアクセスのない地域で操業する際には、地域のNGOなどと連携しながら、その改善のために投資してください。水へのアクセスが確保されることによる経済効果もあります。

